

第一回日中(莱蕪)健康産業フォーラムにて弊社社長がスピーチ



2019年7月28日、中国の山東省済南市で開催された第一回日中(莱蕪)健康産業フォーラムにて、弊社社長が「水素発生器のヘルスケアおよびリハビリ分野における現状と市場の展望」と題するスピーチを行いました。水素発生器が社会に対していかに貢献しているか事例を交えながら、紹介しました。このフォーラムは日中文化および経済の交流を進め、日本の優れた健康産業の企業を中国へ招き、中国の健康産業の発展促進のために開催されました。両国に共通する高齢化社会がかかえる問題を各社がさまざまな角度から解決する提案が発表され、多くのメディアが取材に訪れました。



水素関連の本ご紹介

『水素ガスでガンは消える!?』

赤木純児著 2019/9/18発行予定

免疫がガンに対してどのように働いているかを研究している赤木先生の著書。

水素吸入およびハイパーサーミアを、がん免疫サイクルを円滑に作動させる治療法として使用しており、良好な成績をあげ始めているようです。(2018年10月8日 札幌における日本統合医療学会学術大会の発表による)

赤木純児先生略歴：

- 1977 九州大学文学部卒業
- 1983 宮崎医科大学(現:宮崎大学医学部)卒業
- 1989 熊本大学大学院医学研究科博士課程修了
- 1992 米国立がん研究所
- 1995 熊本大学医学部附属病院第二外科
- 2000 国立病院機構熊本南病院
- 2010 玉名地域保健医療センター院長

☆お客様から奇跡の報告

弊社のお客さまに、認知症の旦那さまのために機械を購入した方がいらっしゃいました。長い間、旦那さまが吸入されていたので、ご自分は吸入されていなかったようです。ある日、そのお客さまががんの診断を受けてしまいました。弊社担当者が相談を受け、とにかく毎日できるだけ長い時間(8時間以上)、吸い続けてください、とアドバイスしました。病院の治療と併用し水素吸入したところ、約6か月経過してから、腫瘍マーカーの数値が正常に下がったとお客さまからご報告がございました。お客さまからの報告に弊社一同、大変嬉しく思っております。今後は疾病予防のために水素吸入を継続していただきたいと思っております。

編集後記

8月は猛暑続きで、熱中症で救急搬送された人数は最も多い日で三千人を超えた日があったとのことでした。弊社にも熱中症になってしまった社員がいたとのこと。少し秋風が感じられるようになってきました。夏の疲れが出てくるこの時期、残暑にも十分ご注意ください。夏の疲れをとり、体調を調えるのに、水素吸入を十分ご活用ください。(田)



MINTECH

株式会社ミンテック

〒130-0022

東京都墨田区江東橋4-24-5

協新ビルディング401号室

TEL 03-5669-0986

FAX 03-5669-0987

E-mail: info@mintech.ne.jp

https://www.mintech.ne.jp/